



日本初!環境に優しいダイビング・シュノーケリングの
国際基準「Green Fins」の認定人(アセサー)4名、認定店4店舗が恩納村で誕生!
～持続可能な自然環境の継承へ向けて本格始動～

おさらい

Green Fins(グリーン・フィンズ)とは、「サンゴの上に立たない」「海洋生物に触らない」「餌付けしない」などの行動規範が掲げられているサンゴや自然環境にやさしいダイビングやシュノーケリングの国際的な基準です。



恩納村は5月23日～28日にかけて、サンゴ礁を保全することを目的とされた取り組みグリーン・フィンズのアセサーと認定店の誕生に向けたトレーニングを日本で初めて実施しました。

トレーニングの結果、日本人アセサー4名とコーディネーター2名、恩納村内のダイビングショップ4店舗が認定店として誕生しました。今後の取り組みとしては、恩納村にあるダイビングショップのグリーン・フィンズ認定店拡大に向け、アセサーが主導となって本格的に動き出していきます。

■アセサー育成トレーニング

グリーン・フィンズの国際コーディネーターであるReef-World(リーフワールド)財団のスタッフが来日し、6日間のグリーン・フィンズアセサートレーニングを行いました。



1日～2日目
サンゴ礁の基礎知識や、アセサーの役割などの講習



3日目
水中スキルチェック/プレゼンテーショントレーニング



4日～5日目
ダイビングショップに訪問し、評価を行い店舗を認定



6日目
報告書の提出・評価/認定式

Green Finsを広めていくことで、期待されること!

- ① ダイバーの自然環境保全に対する行動の質が上がる
- ② サンゴ礁が保全されている綺麗な海になる
- ③ 顧客満足度が上がって、単価・顧客数が適正な数値となることで、オーバーツーリズムの解決につながる。



■グリーンフィンズの詳しい情報はこちら!

恩納村が導入しているグリーン・フィンズの取り組み



グリーン・フィンズアセサートレーニングに関するリリース



恩納村のSDGs取り組み情報



お問い合わせ:恩納村SDGs推進事務局(企画課内) ☎966-1201 ✉sunna.sdgs@gmail.com